

# 学校だより

海南市立第三中学校

令和元年8月21日

**自立・貢献・協働 ～知・徳・体の調和がとれた生徒の育成～**

- 自分の力で頑張る人に・誰かの役に立てる人に・仲間と協力できる人に -

MAIL [jh@kai3-chu.kainan.ed.jp](mailto:jh@kai3-chu.kainan.ed.jp)

URL <http://www.kai3-chu.kainan.ed.jp/>

## 8月1日の登校日には平和学習を行いました

夏休み中の8月1日（木）、全校生徒が海南市民会館に集まり、平和学習を行いました。今年は、前半部分で、映画「ヒロシマに一番電車が走った」を鑑賞しました。このアニメの映画は、74年前の1945年8月6日の広島への原爆投下を題材にしたものでした。アニメの主人公は、戦時中に広島の路面電車の車掌を務めていた15歳の少女です。原爆で母も友達も失った少女は、再び走り始めた電車に乗務する話を持ちかけられ、失意の中ではあったけれど、広島の人々の希望となるため、再び電車に乗務することを決意するという話でした。後半部分では、生徒会が中心となり、平和への思いを全校生徒で表すための取り組みを行いました。今年は、「鳩」が平和の象徴と言われる理由を「ノアの箱舟」の絵本の朗読で説明し、一人一人が色画用紙で作った鳩に平和への思いを書きました。そして、最後に生徒一人一人が平和学習で学んだ感想を書いて終わりました。



平和学習の朗読等の様子



平和への思いを書いている様子

## 校内水泳大会（1年生）を行いました

1学期の終業式の前日、第三中学校では恒例の1年生水泳大会を開催しました。この水泳大会の目的は、水に親しみ、泳力を鍛えることや競技、応援を一生懸命に行う中で、学年や学級の団結を深めることにあります。目的のとおり、各競技ではみんな一生懸命に取り組みました。また、各学級の応援が素晴らしく、学級の仲間の応援を受けて出場している選手の皆さんも競技に熱が入り、本当によい水泳大会となりました。種目は、水中ダッシュリレー、ビート板リレー、平泳ぎリレー、自由形リレー、そして、ウォーターバスケットボールでした。特にウォーターバスケットボールでは、女子の競技中は男子がしっかりと応援し、男子の競技中は女子がしっかりと自分の学級を応援して盛り上がりました。これだけ、水泳大会を成功させることができたのだから、9月の体育祭でもその頑張りが楽しみとなりました。



水泳大会の様子1



水泳大会の様子2

## 「不易」と「流行」という言葉

「不易」と「流行」という言葉があります。「不易」は、今も昔も、そして、これからも変わらないことを意味しています。そして「流行」は、今、はやっていることなどの意味があります。でも、単純に今はやっていることという意味のほかに、「不易」とともに用いられる「流行」という言葉は、時代とともに変わり、新しくなるものという意味を持っています。この2つの言葉は江戸時代前期に活躍した松尾芭蕉が残した言葉だと言われていています。正確に言うと、芭蕉の弟子の去来などが書いたものの中に、松尾芭蕉の言葉として残された言葉です。これは、松尾芭蕉が俳句を作る際に大切なことは何ですかと聞かれて答えた言葉として記録されています。書物の中にあるその言葉は、「不易を知らざれば基立ちがたく、流行をわきまえざれば風(ふう)新たならず」という言葉です。先ほど述べた「不易」と「流行」という言葉の意味を踏まえながらこの芭蕉の言葉を解釈すれば、「良い俳句を作りたければ、まずは昔から言われている大切な基礎の部分をきちんと学び、それをふまえて作ることです。しかし、時代の変化に沿った新しさも追い求めないとつまらない俳句しか作れなくなるので気をつけよう」という解釈になります。「不易」と「流行」は相反するものだと思いますが、思いがちではあるけれど、この言葉には、もう少し深い教えがあるのではと感じます。それは、物事の基礎を大切にこそ、自分の中に新しいものを取り入れることができるし、進歩もすることができる。また、反対に自分の中に新しいものを取り入れてこそ、改めて基礎をしっかりすることが大切なことだと再認識できるという意味にも解釈できるからです。これは、俳句を作るときのことだけではなく、どんなことに取り組むときも言えることだと思います。生徒の皆さんも、勉強でも部活動でも、何かに取り組むときはまずは、基礎を大切にしながら、その上に新しいことや人がやっていない自分なりの工夫などを加えながら取り組んでみてください。それがいろんなことに上達するコツではないかと思います。 【始業式の話より抜粋】

## 部活動の表彰等

### <和歌山放送「わたくしの作文」8月・9月の放送日>

「協働」する楽しさ 8月6日 「人と仕事と協力と」 8月29日

「三中の吹奏楽部の素晴らしさ」8月19日 「家族との時間」9月4日

### <第71回和歌山県中学校総合体育大会 水泳競技 7月22日(月), 23日(火)>

- ・男子100m背泳ぎ 第1位 男子200m背泳ぎ 第2位
- ・女子200m背泳ぎ 第2位
- ・女子400m自由形 第3位 (3名は近畿大会にも出場しました)

### <第71回和歌山県中学校総合体育大会 バドミントン競技 7月26日(金)>

- ・男子シングルス 第1位 (近畿大会にも出場しました)

### <第55回和歌山県吹奏楽コンクール 中学校A部門 8月3日(土)>

- ・金賞 海南市立第三中学校  
課題曲：行進曲「道標の先に」 自由曲：バレエ組曲「赤いけしの花」よりI、V、VI

- ※ 第71回和歌山県中学校総合体育大会 ソフトテニス女子個人の部に出場しました。
- ※ 第71回和歌山県中学校総合体育大会 陸上競技の部に出場しました。
- ※ 吹奏楽部が、大野幼稚園夏祭り(7月20日)、藤白神社夏祭り(7月20日)、海南海草地区吹奏楽連盟合同コンサート(7月27日)、冷水文化祭(7月28日)、うつみ夏祭り(8月11日)、ふるさと海南まつり(8月13日)、全国中学校総合体育大会バレーボールの部の開会式の式典音楽担当(8月17日)で演奏などを行いました。

体育祭のスローガンが右のように決まりました。

現在、3年生を中心に取り組みを始めました。9月14日には、是非、多数の方にご観覧いただきますようお願いいたします。

太陽よりもまぶしい夏を!  
~このすばらしい体育祭に魂を!~